

平成24(2012)年

広報 **6** 月号
No.470



のた

ホームページ <http://www.vill.noda.iwate.jp>
Eメール soumu@vill.noda.iwate.jp



ほら、上手にできた!

12日、サロンあづびではクラフトかごづくりが行われ、住民9人が参加しました。

簡単なように見えて、きれいに作るのが難しいクラフトかご。他の人より早く作った泉澤節子さん(61)は、自分のかごを眺めて、きれいな仕上がりを確認しました。

主な内容

むらの話題	2～8
むらから	9
生涯学習コーナー、特対課つうしん	10～11
放射線測定結果、のどんちゅ、1歳になったよ	12～13
情報ステーション、一歩ずつ前に	14～16



(後列左から) 大村勇祐さん、橋本涼平さん、上脇亮介さん
(前列左から) 須田和樹さん、澤里伸介さん、畑村悠太さん

燃 高校総合体育大会 県大会 えよ青春!

このほど行われた高校総合体育大会県大会で、ウェイトリフティング競技と柔道競技で村出身選手の入賞者が多数あり、7選手が東北大会に、4選手が北信越で行われるインターハイへの出場を決めました。



女子52kg級を制した
佐々木楓美紀さん(北区)

主な大会結果 (Ⓢ…東北大会出場、ⓐ…インターハイ出場)

<ウェイトリフティング>(全て久慈工業高校) **団体の部** 久慈工業高校 53kg級 畑村悠太 1位(Ⓢⓐ)、56kg級 澤里伸介 2位(Ⓢ)、62kg級 澤里優一 3位、69kg級 須田和樹 2位(Ⓢ)、仲村史弥 5位、77kg級 上脇亮介 1位(Ⓢⓐ)、85kg級 水穴将矢 4位、94kg級 橋本涼平 2位(Ⓢ)、熊谷一之 4位 **+105kg級** 大村勇祐 1位(Ⓢⓐ)
<柔道>52kg級 佐々木楓美紀(久慈東) 1位(Ⓢⓐ)、**男子団体** 久慈高等学校〔村出身選手: 谷地瑛太郎(上泉沢)、間明渉(港)〕



あんを生地に包む丁美誉さん(左)と欠端莉久さん(右)



フラワーアレンジメントを作る佐藤綾美さん(左)と米田隆誠さん(右)

自 中学校職場体験 分の未来見つけた?

5月30日、31日、野田中学校の1年生47人は村内や久慈市の事業所など18カ所で職場体験学習を行いました。

この体験学習は身近な地域の職場を体験して働く意義や喜びを見つけるために行われ、社会人としての心構えや今後の生き方の自覚を高めるために行われています。



ホウレンソウの葉を選別する大澤悠里さん(左)と小谷地利佳さん(右)



一番のりはわたし!



白組優勝だー!



白組に負けるなー!



バトンは託したよ!



それーひっぱれー!



息のあったよさこいソーラン

力 小学校、中学校で体育の祭典 の限り頑張った一日

5月12日に野田中学校(藤岡宏章校長、生徒131人)の体育祭が、同19日に野田小学校(小原正弘校長、児童181人)の運動会がそれぞれ開催されました。

両日とも晴天にみまわれる中、一生懸命に駆ける児童生徒の姿に、観客席から大きな声援があがっていました。



混戦を制するのは赤組? 白組?



あれ、うまくとれない!



堂々とした選手宣誓



運動会を盛り上げるダンス
"The rising sun in NODA"



勢い余って転んでしまったムカデリレー

都市公園事業と災害危険区域に関する事業関係者説明会

城内・泉沢・南浜・米田地区の沿岸部を災害危険区域へ

住宅移転後は都市公園として整備、高盛土を建設



説明に耳を傾ける住民（5月26日）

5月26、27日、役場会議室で都市公園事業と災害危険区域に関する事業関係者説明会が開催され、対象者など71人が参加しました。

災害危険区域

村では恒久的な防災まちづくりを行うために、甚大な津波被害を受けた沿岸部の低地に、再び居住することを禁じ、浸水高が6メートルを超えた区域（城内地区では高盛り土から東側の区域）を災害危険区域とし

都市公園事業

て定め、居住に使用する建物の建築を禁止します。

住宅移転後の土地利用として、災害危険区域の一部、高盛り土と国道45号・三陸鉄道北リアス線の間の区域を都市公園事業区域として定め、津波災害の緩衝地帯や、安心安全で活力あるまちづくりを伸展する場としての公園整備を行います。

住宅再建

災害危険区域・都市公園区域に指定された地域に住んでいた住民は基本的に全ての土地が買い取られ、高台住宅団地に住宅を建築するか、災害公営住宅に入居するなどの方法で住宅再建が進められます。

安心な住居に一步前進

高台団地予定地で森林の伐採進む
村で高台移転を計画している、城内、南浜、米田の各高台団地建設予定地では、樹木の伐採が行われました。

伐採が行われたのは民有林が中心で、残った保安林についても、保安林解除の手続きが終了した後、伐採を進め、村では平成26年度中の造成完了を目指しています。



城内高台団地予定地で伐採される樹木

慣れ親しんだ場所で安心生活

下安家地区では5月15日から6月5日にかけて、津波防災のための住宅かさ上げの対象となる家屋の用地建物調査が行われました。

同地区では津波による家屋被害が19世帯あり、漁業集落防災機能強化事業による復旧が進められ、住宅のかさ上げのほかに住宅の高台移転や県道273号線のかさ上げなどが実施される予定です。



家屋の間取りを調査する様子

大 泉沢サキさん白寿祝 事にされ、白寿の祝い

上泉沢の泉沢サキさんは、5月30日で99歳の誕生日を迎え、家族らとともに村長から白寿の祝福を受けました。

泉沢さんは大正2年5月30日生まれで、5人の子ども、孫5人、ひ孫9人の子宝に恵まれています。

白寿の祝い品を受け取った泉沢さんは「予防接種以外病院にかかっていない。家族に大切にされているから」と長寿の秘訣を話しました。



白寿を受け取った泉沢サキさん(右)

1 生涯学習センター 復旧 万5000冊の支援

東日本大震災で被災した生涯学習センターが5月21日に再開しました。

震災では施設内の図書館に所蔵されているほぼすべての図書が被災しましたが、My Little Loverのakkoさんが主宰する「贈る図書館プロジェクト」などの支援により、1万5000冊の図書が寄付され、復旧することができました。

また、子どもが本を楽しむためのスペースや学習スペースが新たに増築され、利用者が気軽に訪れることができるようになりましたので、ぜひご利用ください。



復旧した図書館を利用する高校生

生涯学習センター図書館の利用時間

平日10:00~21:00、休日9:00~21:00

大沢政廣さんに人権表彰



旭町の大沢政廣さん(65)は、永年の人権擁護委員としての活動が認められ、仙台法務局長から表彰状を授与されました。

浜に活気 天然ワカメ



米田地区の浅瀬で天然ワカメを採取する組合員

5月21日、天然ワカメ漁が行われ、各地区の漁協組合員が漁に精を出していました。

この日採取されたのは野田湾の浅瀬に自生している天然ワカメで、震災以降、2回目の漁となります。

ワカメの水揚げは約46トに及び、浜は大いに活気づいていました。



採取された天然ワカメは港で分別・洗浄されて生で出荷されます

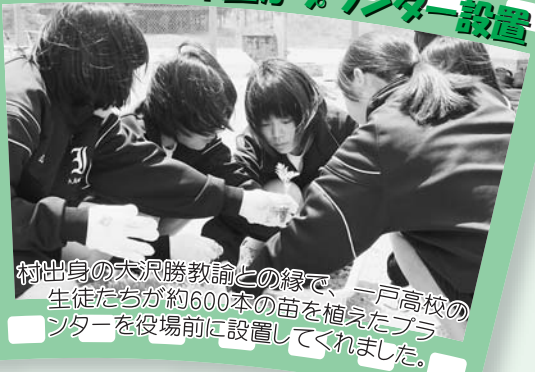
復興支援
スナッフ

5月中に行われた
復興支援活動を紹介します。
ご支援ありがとうございます！

チーム北アス 子どもの日イベント



一戸高校1年生がプランター設置



岩手三陸復興音楽祭



アメリカンデー in NODA

復興チャリティイベント
湧き出る力 和のちから再建中のおしかわ内科に
医療機器用の300万円を寄付

今そこ演芸団落語公演

先 塩の道を歩こう会
人たちの足跡学ぶ

塩の道を歩こう会（同実行委員会主催、貫牛利一会長）は5月27日に、村内外からの28人が参加して開催されました。参加者らは間明地区の畑集落を出発し、貫牛会長などによるガイドに耳を傾けながら、和佐羅比山山頂までの景色を楽しみました。

塩の道を歩いた後は、国民宿舎えぼし荘の敷地内に再建されたのだ塩工房を訪れ、昔ながらの塩の製法である直煮製法を見学し、先人たちの苦労に想いを馳せました。



春の景色や山菜とりなどを楽しむ参加者たち

笑 野田中1年生がプランターを寄付
顔花咲くプランター

5月25日、野田中学校の1年生47人は総合学習の一環として、花の苗を植えたプランターを作り、役場や総合センターに寄贈しました。

プランターには生徒ひとりひとりのメッセージが込められ、花を観た人が、笑顔になれるよう願いが込められています。



プランターを手渡す外館奈々さん(左)、中村樹里さん(中央)

2 沿岸部の水田で復旧、田植え行われる
年ぶりの実りに期待

震災による津波で被災した沿岸周辺の水田では、昨年10月ごろから行われてきた復旧工事が完了し、田植えが行われました。

被災した新山地区から米田地区にかけての28haの水田では、がれきが含まれる表土を取り除き、新たな耕土を補充。湛水して塩分濃度が基準値を下回っていることが確認された水田から順次農家に引き渡され、田植えが行われました。



例年より10日ほど遅れた田植え（新山地区）

泥 野田小 田んぼ体験事業
だらけで農業に親しむ

野田小学校の4年生36人は、5月25日に田植え体験を同校近くの水田で行いました。

この体験事業は生徒たちに農作業を通じて、食に対する理解を深めることを目的とし、土橋シヅエさん（上泉沢、79）から協力を得て田んぼの提供を受けて実施されました。



泥に足を取られながらも田植えをする児童

村では、東日本大震災大津波により被災した、「のんちゃんネット」の復旧工事に着手いたします。

流失した告知端末機や、断線した伝送路などを復旧するほか、新たに応急仮設住宅や、仮設店舗へ設置します。

同工事により、現在、伝送路の断線により使用できない、米田地区や玉川地区などの村南部の地域や中沢、広内について、本工事によって使用可能となります。

同地域では、のんちゃんネットの復旧に伴い、光ファイバを活用した高速インターネットサービスも復旧します。

光でつなぐのんちゃんネット



復旧工事はじまります
「のんちゃんネット」

■ 主な復旧の内容 ■

- ・ 応急仮設住宅や仮設店舗、被災した世帯への告知端末機の設置
- ・ 断線した伝送路の復旧（中沢、広内、米田・南浜地区、玉川地区などでのんちゃんネット、インターネットが復旧）

また、一般世帯などで津波により流失したり、浸水により使用できない告知端末機について、再度、被災世帯へ整備いたします。

■ 問い合わせ

総務課 ☎ 78・2111

のだ砂まつりなどの写真を募集します

村では、夏のイベントとして26年間開催された「のだ砂まつり」（十府ヶ浦砂音祭を含む）の写真を募集します。

○ 募集要件

- ・ のだ砂まつりに関する写真であること。（イベント当日の写真、砂の造形制作風景など）
- ・ 現像写真、電子データの別は問いません。（提出いただいた写真は原則として返却いたしません）
- ・ 被写体の肖像権・著作権を侵害するおそれのあるものなどは受け付けません。

○ 募集期限 平成24年8月31日（金）

○ 提出先 産業振興課 ☎ 78・2926

～ のだ砂まつり委員会からのメッセージ ～

東日本大震災からの復興へ向け、村民一丸となって日夜奮闘なさっていることとお察し申し上げます。

さて、震災の影響により、海岸でのイベントが当面の間、開催不可能な状況となっていることから、現状における組織の役割や存在意義を勘案し関係各位と協議した結果、のだ砂まつり委員会を解散することといたしました。

村の財産である十府ヶ浦海岸へ、再び村内外から人が集い観光客で賑わうことを願うとともに、これまでの関係各位のご協力に感謝申し上げます、解散の報告及び挨拶といたします。

のだ砂まつり委員会 委員長 平谷 東 英

花 春季花いっぱいコンクール
でつながる地域の輪

むらづくり運動推進協議会（前田公司会長）は、春季花いっぱいコンクールを開催し、5団体と6個人の花壇やプランターなどの審査を行いました。

震災後初となる同コンクールでしたが、被災した花壇や仮設住宅からの参加・入賞も多く、被災に負けずに丁寧な世話をして見事な花を咲かせている花壇が多く、地域の住民の憩いの場となっていました。

審査の結果は以下のとおりです。（敬称略）

■ 個人の部

- 最優秀賞 … 前田千鶴子
- 優良賞 … 佐藤 京子
- 努力賞 … 晴山ちづ子

■ 団体の部

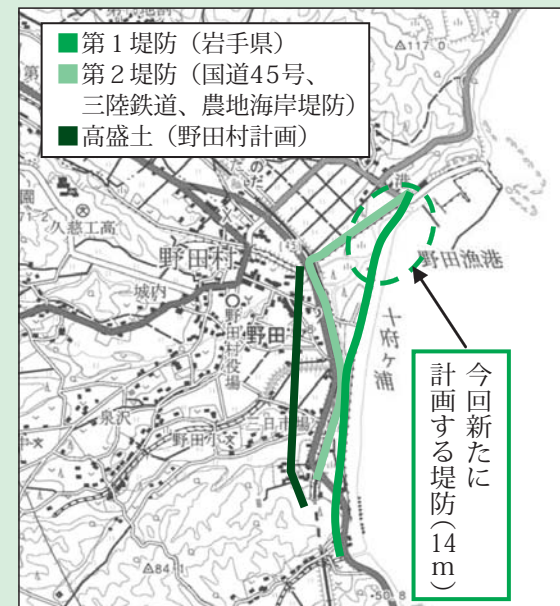
- 最優秀賞 … 北区はまなす会
- 優良賞 … 野田中学校
- 努力賞 … 上明内婦人会1班



個人の部最優秀賞の前田千鶴子さんの花壇。震災では花壇にも海水が流れ込みました。



団体の部最優秀賞の北区はまなす会の花壇



新たに計画する野田海岸堤防について

県からのお知らせ

県では、東日本大震災大津波以前は堤防がなかった宇部川河口部に新たに堤防を設け、津波に備える計画を立てています。

現在は測量作業を進めており、7月ごろ、事業説明会を行う予定です。

事業説明会の開催日については改めて行政連絡員配布などでお知らせします。

■ 問い合わせ

県北広域振興局土木部
河川港湾課 ☎ 53・4990

心を癒すひと時を いきいきライフ「ヨガ教室」

5月21日から、いきいきライフ事業による「ヨガ教室」が開催されました。今回から7月30日までの約3ヶ月間に渡り10回開催されます。

初日は、申し込みのあった27名が参加し、講師の佐藤忍先生からヨガの中でも大切な呼吸の仕方や、ストレッチを取り入れながら、ポーズを指導してもらいました。

参加者は、気持ちを落ち着かせ、自分の体を確かめながらヨガを行いました。今後も継続しながらヨガに参加し、心も体もスッキリさせましょう。



気持ちを落ち着かせてリラックス♪

集団回収のすすめ

村では、資源リサイクルとごみの減量化を図るため、資源ごみの集団回収を行う団体に奨励金を交付する事業を行っています。現在6団体が活動しており、23年度の資源回収実績は約27トンになっています。※ごみを減らすことは、ごみ処理にかかる経費が減少し、減少した経費を別の事業に充てることで住民福祉が向上します。

■対象団体

村内の地域住民で組織する団体で、リサイクル資源の集団回収を定期的実施する団体。(町内会、子供会、老人クラブ、女性グループなど)

■奨励金

団体が回収し、資源回収業者に引き渡した資源ごみの重量に対して1kg当たり5円を交付します。(団体の活動費などに有効活用してください。)

※資源の保管場所が必要な場合には、別に整備費の補助制度がありますのでご相談ください。

■問い合わせ 特定課題対策課 ☎78・2963



平成24年4月のごみ排出量の総排出量は151.0トン(災害ごみ37トン含む)でした。前月比で12・9トンの増、前年同月比では52・1トンの増となりました。資源集団回収の利用や生ごみの水切りなど、減量にご協力をお願いします。

ごみ排出量(単位:ト)

	4月分	前月比	前年同月比
燃えるごみ	130.8	+5.9	+44.5
燃えないごみ	8.8	+3.9	+1.7
資源ごみ	11.4	+3.1	+5.9
合計	151.0	+12.9	+52.1

(資料:久慈広域連合)

4月のごみ排出量

プラスチック分別の 事前告知

平成25年度から、カップ麺の袋や洗剤の容器、お菓子の袋などのプラスチック製容器包装の分別収集を開始する予定です。今年度は、排出状況などを把握するため、モデル地区を指定して分別収集の試行を行うこととしています。実施の際は、説明会などでお知らせしますのでご協力をお願いします。

分別収集する予定のプラスチック製容器包装

・卵、豆腐、肉、魚などのパック、トレイ容器
・乳酸菌飲料、洗剤、シャンプーなどのボトル容器
・家電製品などの緩衝材や果物などの保護ネット
・ペットボトルのふたやラベル、タバコなどの包装フィルムなど

野田キッズセンター 今年も元気にスタート!!

5月17日に放課後子ども教室「野田キッズセンター」が始まりました。キッズセンターは、地域の方々をボランティア講師として迎えながら、小学生の子ども達の遊び場として、さまざまな遊びや体験ができる活動をしています。

この日は、食生活改善推進員協議会の会員を講師にクレープ作りを行いました。参加した50人の児童は、丁寧に果物を切ったり、クレープの生地を上手に包んで、最後には美味しく食べることができました。また、高学年が低学年をサポートする姿も見られ、楽しい雰囲気でした。

主に毎週月・木曜日に活動をしています。小学生のみなさん、遊びに来てくださいね!



先生に優しく教えてもらったよ♪

野田フェニックス大健闘! 第32回学童軟式野球大会

5月5日、6日に学童軟式野球大会九戸郡予選がライジングサンスタジアムで開催されました。今年は、野田村、洋野町から8チームが参加し、県大会出場をかけた熱い戦いが繰り広げられました。

大会は、天候が不安定な状態でしたが、たくさんの人達が応援に訪れ、盛り上がりを見せた大会となりました。

決勝戦は、野田フェニックス対宿戸オーシャンスポーツ少年団の戦いとなり、悪天候で試合を中断しましたが、8対0で野田フェニックスが見事優勝し県大会出場を決めました。



大活躍の野田フェニックス!

門前小路が4年ぶりに優勝!

第23回野田村長杯争奪ゲートボール大会

5月20日に第23回野田村長杯争奪ゲートボール大会が村民広場で開催されました。今年は7チームが参加し、晴天の中白熱した試合が繰り広げられました。

試合は、2つのグループに分かれリーグ戦を行い、各チーム4試合での得点で競い合いました。村民同士の交流を深め、好プレーには拍手が起こるなど和やかな雰囲気で行われました。

結果は、門前小路が素晴らしいチームプレーで見事4年ぶりに優勝を果たしました。また、2位は明内、3位は中平となりました。



優勝カップを手に笑顔の門前小路チーム



の N O D A N C H U
だんちゅ
野田人

お仕事は 3月までマグロ漁船に乗っていましたが、今は船越網の見習いをしています。早く仕事を覚えて一人前になりたいです。

趣味は ドライブです。普段は八戸とかに行っています。

好きなものは 肉、特に牛肉が好きです。魚はそれほど食べません。

自分の性格は ふだんの表情が、おっかないように見えるそうですが、むしろ優しい方なんじゃないかなって思います。

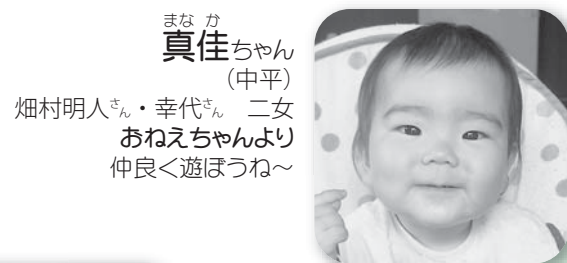
目標は やっぱり、やさしい大謀(※)を目指して頑張ってます。

理想のタイプは 芸能人だとAKB48の高橋みなみがタイプ！

村について 若い人が少ないですね。特に漁師が少ないと思います。海がきれいな村なので、もつと若い人が戻ってきてくれればと思います。

※大謀：漁師のリーダー、代表

1歳になったよ



みんなのイラストコーナー



広報クイズ

ふくふた 福来豚ハンバーグ が5人に当たる!

今月の『広報のだ』を読んで、クイズにお答えください。
Q. 野田小学校4年生は田植えで何を植えたかな? (ヒント:6ず)
①コメ (イネ) ②ネギ ③ヒマワリ

■応募方法 はがきに答えと住所、氏名、イラストなどを書いて、次の住所に送ってください。
〒028-8201 岩手県九戸郡野田村大字野田20-14
総務課 広報クイズ担当

■応募期限 7月6日(金)
■先月号の答え ①サケ
■先月号の当選者 佐々木明優華さん、佐々木茉奈さん、明内美咲さん、宇部和行さん

児童手当現況届の提出を忘れずに

平成24年4月分から、手当の名称が子ども手当から児童手当に変わりました。
児童手当を受けている人は、6月1日における状況を確認するため、6月に現況届を提出しなければなりません。現況届のご案内は、6月中旬に該当する方に郵送しましたので、期限までに忘れず提出してください。
なお、現況届の提出がない場合、6月分以降の手当が受けられなくなります。

■提出期限：6月29日(金)
※6月分から所得制限が導入されます。受給者の所得が所得制限限度額を超えた場合、児童1人につき一律5,000円の支給となります。扶養親族と所得は、前年(平成23年)のもので判定します。

■児童手当月額

児童の年齢	手当月額	所得制限限度額以上
3歳未満	15,000円	5,000円
3歳～小学校修了前(第1子・第2子)	10,000円	
3歳～小学校修了前(第3子以降)	15,000円	
中学生	10,000円	

■所得制限限度額表

扶養親族などの数	所得制限限度額	収入額の目安
0人	622	833.3
1人	660	875.6
2人	698	917.8
3人	736	960.0
4人	774	1002.1
5人	812	1042.1

(単位:万円)

測定場所	測定日、測定値(地上1㍍ / 地上1㍍、単位μSv)				
	5月1日	5月7日	5月14日	5月21日	5月28日
宇部集積所	0.04 / 0.08	0.05 / 0.06	0.10 / 0.10	0.08 / 0.09	0.07 / 0.08
陸中野田駅	0.10 / 0.11	0.08 / 0.06	0.04 / 0.05	0.04 / 0.09	0.11 / 0.11
役場	0.06 / 0.05	0.04 / 0.02	0.06 / 0.08	0.03 / 0.06	0.03 / 0.06
米田集積所	0.04 / 0.08	0.04 / 0.05	0.05 / 0.09	0.03 / 0.07	0.09 / 0.11
横合中央公民館	0.03 / 0.06	0.06 / 0.09	0.02 / 0.05	0.07 / 0.06	0.04 / 0.07
大葛公園	0.06 / 0.04	0.05 / 0.06	0.09 / 0.10	0.05 / 0.06	0.08 / 0.06
野田玉川駅	0.03 / 0.06	0.07 / 0.08	0.09 / 0.12	0.06 / 0.05	0.07 / 0.07
下安家漁協	0.04 / 0.07	0.04 / 0.04	0.05 / 0.03	0.08 / 0.11	0.05 / 0.04
門前小路仮設住宅	0.08 / 0.06	0.08 / 0.09	0.09 / 0.10	0.05 / 0.03	0.03 / 0.08
中学校仮設住宅	0.03 / 0.07	0.06 / 0.04	0.08 / 0.09	0.06 / 0.05	0.04 / 0.06
泉沢仮設住宅	0.05 / 0.06	0.06 / 0.07	0.09 / 0.08	0.05 / 0.08	0.05 / 0.07
米田仮設住宅	0.05 / 0.08	0.08 / 0.09	0.05 / 0.05	0.10 / 0.10	0.05 / 0.05
下安家仮設住宅	0.02 / 0.05	0.06 / 0.04	0.05 / 0.06	0.07 / 0.06	0.05 / 0.03
野田小学校	0.06 / 0.09	0.04 / 0.09	0.04 / 0.04	0.06 / 0.06	0.06 / 0.09
野田中学校	0.03 / 0.04	0.06 / 0.08	0.09 / 0.08	0.06 / 0.12	0.07 / 0.09
野田村保育所	0.05 / 0.08	0.04 / 0.06	0.05 / 0.09	0.04 / 0.08	0.03 / 0.05
日向保育所	0.08 / 0.10	0.04 / 0.05	0.07 / 0.10	0.05 / 0.06	0.02 / 0.06
玉川保育所	0.05 / 0.04	0.05 / 0.07	0.06 / 0.09	0.07 / 0.08	0.05 / 0.06

村内放射線量調査結果

測定結果は最大で0・12μSv/時で、国の定める基準値1mSv/年(0・23μSv/時)を大幅に下回りました。

■問い合わせ 住民福祉課 ☎78・2927

戸籍の窓口 5月受け付け分
(敬称略)

★お誕生おめでとう

野竹 咲来 (伸一郎・温美)	米 田
坂上 瑠杏 (知活・香奈子)	北 区
大久保 音和 (和樹・祐子)	旭 町
沢里 春琥 (大介・由華)	前田小路
高田 秀真 (清秀・美由紀)	玉 川
柿木 颯太 (徹・智美)	南 浜

♡いつまでもお幸せに

(古 館 学	玉 川
(西 根 晃 子	盛岡市
(星 野 勇 人	下泉沢
(向 山 理 加	青森県五戸町

■ご冥福を祈ります

中 川 良 雄 (75)	根 井
中 野 テル子 (92)	愛宕町
外 浦 キ リ (90)	下明内
明 内 武 (86)	下明内
小野寺 徳一郎 (83)	上明内

人の動き

男	2,249 人 (±0)
女	2,380 人 (±1)
計	4,629 人 (±1)
世帯数	1,642 世帯 (±1)
○村内の交通事故	人身事故 0件 物損事故 2件
○救急車出動件数	11件 (うち村外 3件)
○飲酒運転検挙者数	0人 (平成23年8月1日からの累計1人)

駐在所より
悪質消火器販売にご注意！
近ごろ、県内で高齢者を狙った悪質消火器販売の被害が連続発生しています。手口は、名前などを名乗らず「古い消火器では駄目だ」などと説明し、被害者を困惑させ、高額な消火器を売りつけるといったものです。もし、このような人が訪問した場合は、一人で判断して購入することがないように十分注意するとともに、直ちに警察に通報しましょう
■問い合わせ 野田駐在所 ☎78・2161

ほっとひといき
▼私、かつては柔道選手でした。最高順位は県大会2位。東北大会などは行ったことがあります。東北や全国の舞台とは一体どんなところなのでしょう…？とにかく選手たちの活躍を願います

のだスナッフ集



2対1でも負けないぞ！
(5/12 野田中体育祭)



みんな、じっとしてて！
(5/12 野田中体育祭)



クレープの出来あがり！
(5/17 キッズセンター)



クレープ…、食べたい…。
(5/17 キッズセンター)



何色が正解??
(5/19 野田小運動会)



祈りよ届け！のだザイル
(5/19 野田小運動会)



のだ塩ってこうやってつくるんだ～
(5/27 塩の道を歩く会)

県職員(獣医師)の募集

■職種 獣医師
■受験資格
①S41.4.2以降に生まれた者
②獣医師免許を有するか有する見込みのある者
■受付期間 6月29日(金)まで
■一次試験 7月8日(日)
■試験地 盛岡市
■問い合わせ
岩手県総務部 ☎019・629・5071

震災で紛失した消防表彰の
賞状・記章(バッジ)を再交付します

■対象となる表彰
○消防庁長官表彰「永年勤続功労章」・「功労章」
・賞状は再交付できませんが、授与証明書(賞状に近いもの)を無料で発行
・記章は有料(5千円前後)で再交付
・申請後のキャンセルはできません。
○岩手県知事表彰「功績章」
・賞状、記章を無料で再交付
・多数の申請があった場合、有料となる可能性があります。有料が決定した時点でのキャンセルは可能です。
■再交付時期
平成25年3月予定
■申請期限
平成24年7月31日(火)
○叙勲や褒章の再交付については野田分署へお問い合わせください。
■問い合わせ
久慈消防署野田分署 ☎78・2119

「学校へ行こう週間」のお知らせ

久慈拓陽支援学校は、地域に根ざし開かれた学校づくりの一環として、日頃の授業などを広く周知するため、「学校へ行こう週間」を設けています。お気軽にご来校ください。
■期間 7月9日(月)～13日(金)
9:00～15:00
※「夏まつり」は22日(日) 15:10～17:00

■内容
校舎・寄宿舎見学、授業参観
■その他
説明と案内が必要な人は事前に電話が必要
■問い合わせ
久慈拓陽支援学校 ☎58・3004

二戸高等技術専門校
オープンキャンパス

体験コーナーをメインとした学校公開を行います。皆さんの参加をお待ちしています。
■日時
7月1日(日) 13:00～16:00
■場所 二戸高等技術専門校
■内容
自動車システム科の自家用車のあんしん点検、ハイブリッド車・電気自動車の展示
建築科の模擬家屋の構造見学会、学生作品の販売、各種体験・コーナー開設など
■参加料 無料
■その他 進路相談コーナーも開設
■問い合わせ
二戸高等技術専門校 ☎23・2227

調 理 師 試 験

■試験日
9月12日(水) 10:00～12:00
■場所 久慈地区合同庁舎
■申し込み期間
7月2日(月)～13日(金)
■問い合わせ
久慈保健所 ☎53・4987

放送大学 学生募集

放送大学は、テレビやラジオを使って自宅で学べる大学です。学位取得はもちろん、キャリアアップや自己実現など生涯学習を目指す人をサポートします。この機会にあなたも放送大学で学んでみませんか。
■募集期間 (第2学期学生)
8月31日(金)まで
■問い合わせ
放送大学岩手学習センター
☎019・653・7414

高卒者の求人受理開始

平成24年度3月新規高等学校卒業予定者に対する求人の受付が始まっています。締切はありませんが、早期の求人申込をお願いします。
■問い合わせ
ハローワーク久慈 ☎53・3374

おわびと訂正

広報のだ5月号10㉔、野田分署長の氏名は「中村優介」の間違いでした。
お詫びして訂正いたします。

震災で倒壊・流出した家屋の
職権による滅失登記を行います

盛岡地方方法務局では、東日本大震災によって倒壊・流失等した建物について、被災された住民の登記申請の負担軽減と被災地の速やかな復興のため、野田村内の被災地域で、登記名義人の申請によらずに登記官の職権で、順次滅失登記を行います。
■調査期間
6月下旬～12月上旬まで
(登記完了は平成25年2月下旬を予定)
■作業地域 野田村内の被災地域
■問い合わせ
盛岡地方方法務局二戸支局
☎0195・25・4811

能 力 開 発 研 修

月日	研修内容	申込期限
7/10～11	弥生会計基礎	6/26
7/12～13	第二種電気工事士技能試験受験準備講習	6/28
7/18～19	弥生会計応用	7/4
7/24～25	Google徹底活用	7/10
7/31～8/1	ブログ・twitter活用	7/17

■講習時間 9:00～16:00
■問い合わせ
久慈職業能力開発センター ☎53・6261



国民年金の免除制度

経済的な理由などで保険料の納付が難しい場合は、保険料の一部または全額を免除できる制度があります。

免除制度には4段階の基準額が定められており、本人・配偶者・世帯主の前年所得が基準以下であることが必要です。

■免除申請の締め切り

平成23年度分の免除申請の締め切りは7月末までです。また、平成24年度の免除申請は、7月から受け付けを始めます。

※震災による免除特例は、平成24年6月30日までで終了となります。7月以降に震災特例の申請をしても無効となりますので、注意して下さい。

■問い合わせ 二戸年金事務所 ☎0195・23・4111
住民福祉課 ☎78・2928

雨の日が多くなるこの時期



ジメジメに気分が沈みがちですね
そんな時こそ出かけて来て下さい！
お待ちしております！

Beauty Salon
セキモト
九戸郡野田村大字野田28-12-7
TEL 0194-78-2475

皆さまの応援ありがとうございます！

大震災の発生から、5月中旬に皆さまからいただいた支援の状況をお知らせします。

■ボランティア(受付終了)	■炊き出しボランティア
0人(累計12,892人)	2回(累計94回)
■支援物資(受付終了)	■災害義援金
0件(累計820件)	79万円(累計9,920万円)

被災写真を
募集します

・データ形式は
問いません

■問い合わせ
総務課 ☎78・2111



泉沢地区に押し寄せる津波
(役場職員撮影)

法務局登記相談フリーダイヤル

法務局では被災された人の不動産や会社などの登記に関する相談窓口を設置しています。

お気軽にご相談ください。

■内容 ○相続に関する手続き○被災建物の代替建物の登記○会社の役員変更の登記手続き○土地や建物の権利証や会社の印鑑、印鑑カードの紛失など

■問い合わせ 盛岡地方方法務局 ☎019・624・9861(フリーダイヤル)



(写真上) 日當さんの実家のある横町地区の被災直後の様子(平成23年3月12日撮影)

(写真右) 震災直後に役場前で行われたオカリナ演奏



一歩ずつ前に

遠いほど尊く

感じる故郷

愛知県在住の日當郁夫さん

横町地区の出身で、愛知県岡崎市の茅原沢駐在所に勤める日當郁夫さんは、昨年3月に東日本大震災が発生して以来、これまで4回来村し、支援物資や義援金を届けています。

今でも「野田なまり」

で話す日當さんは、地域の人から故郷のことを心配され、たくさんの支援物資や義援金が集まりました。「みんなの想いも直接届けたい」と、片道約20時間かけて村に届けています。

被災者のために何かできることはないかと考え、愛知県警の音楽隊にいた

経験を活かし、やさしい音色のオカリナとハーモニカでコンサートを開催し、被災者の心をいやしました。

愛知県では、小中学校での出張授業や岡崎市の住民と共に村を訪問するなどしながら、村の被災状況や活動の様子を伝え、広く末長い支援や、防災・防犯意識の高揚を呼びかけています。

遠くに住んでいるからこそ、故郷を尊く感じるようになったという日當さん。「こういったことしかできないけど、できることはとにかくやりたい」と話していました。



小田村長に義援金を手渡す日當さん(左)



5月10日に野田村保育所で筆記用具やおもちゃを寄付する様子



平成23年9月14日に中学校仮設住宅を訪れた日當さん